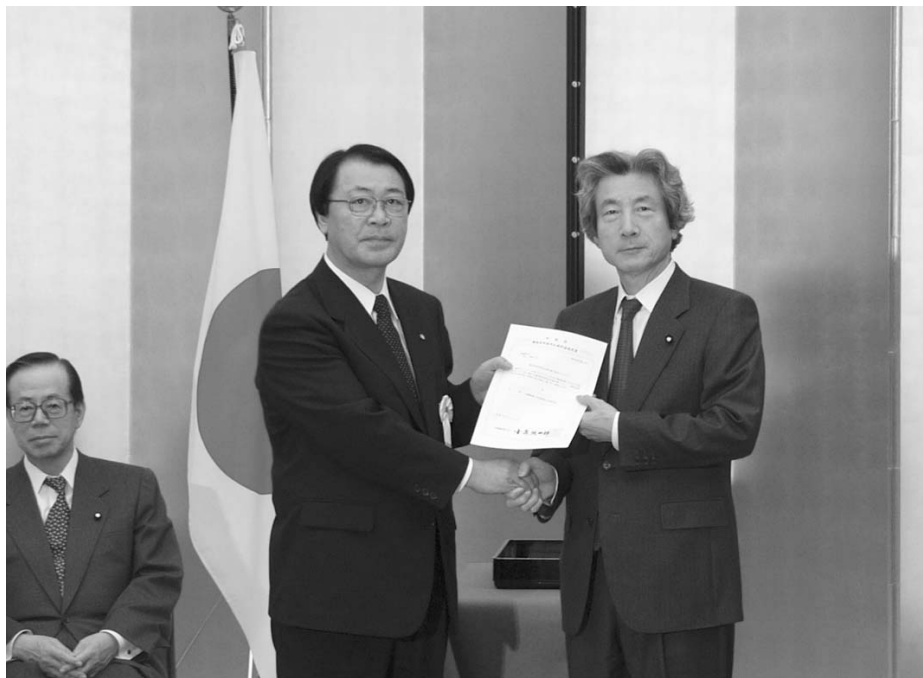


農業特区の認定式に平田町長が出席

Koho - kenbunroku



広報せたな2月号でもお知らせしましたが、この度、瀬棚町が申請していた「有機酪農と有機農業の推進特区」が認定され、3月24日に首相官邸で行われた構造改革特別区域計画（いわゆる特区）認定書の授与式に平田町長が出席しました。

認定書（左写真）は、小泉首相から直接、平田町長に授与されました。（上写真）

今回この授与式には、全国から同じく特区の認定を受けた80の市町村が出席しております。



編集後記

▼表紙は、先日開催された健康料理教室「味彩倶楽部」の様式です。鰯をさばくのに手間取ったそうですが、残った頭や内臓などをすべて使った三平汁はとてもおいしかったですよ。（またまた味見を…）瀬棚の食材を余さず美味しくいただく！う～ん、素晴らしい！▼

職員の配置が若干変わりました。（P6～P7参照）私は今年も広報せたなに携わることとなりました。計算すると今年で5年目になります。先日、何冊作成したんだろう？と思い、数えるとちょうど50冊。もうこんなになるんですね…。広報は瀬棚町の歴史を伝える大切な資料となるものなので、皆さんはもちろん、将来ご覧になる方にも、瀬棚の出来事を分かりやすくそして見やすくお伝えできるようこれからも頑張りたいと思います。（尾）

▼あっという間の1年、主に取材でお茶をにごし、執筆は任せきりで数えるほどだったような…。道庁の派遣交流の修行が終わった暁には、サケやマスのように成長して戻ってきたいところです。文才も含め笑。これからも、よろしくお願いいたします（河）